



# DATA in 九州

九州の身近なデータを  
ワンポイント解説する  
コーナーです。

## 今月の注目データ

今月は「外国人によるレンタカー利用数(福岡空港周辺)」と「トンネルの数」です。



外国人によるレンタカー利用数(福岡空港周辺)

検索



トンネルの数

検索

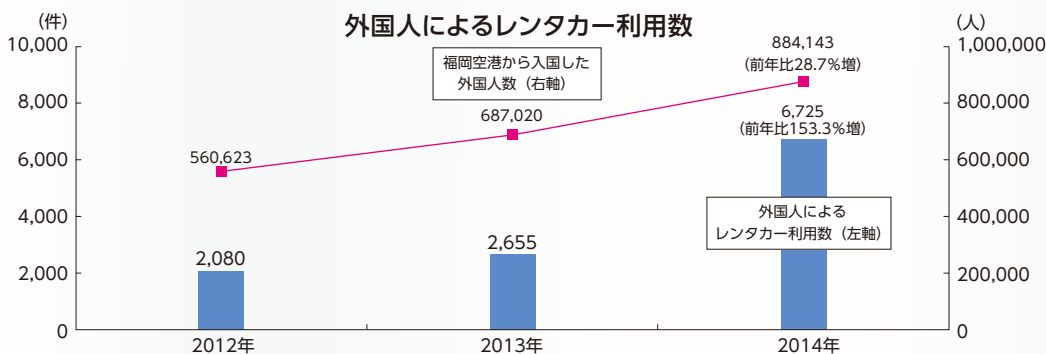




## 「外国人によるレンタカー利用数（福岡空港周辺）」

九州の空の玄関口・福岡空港周辺でレンタカーを借りる外国人旅行者数(同空港周辺の主要5社調べ)を見てみると、2014年は6,725件(前年比 約153.3%増)と急増しています。この急増の背景には、円安による訪日外国人の増加に加えて、官民をあげた「レンタカー旅行誘致」策の効果もあります。九州運輸局では、外国人のレンタカー旅行の拡大を目指して、2014年から九州の各自治体、九州観光推進機構、西日本高速道路(株)、レンタカー事業者等と連携して海外でのプロモーション活動に取り組んでいるほか、外国人が利用するレンタカーは九州の高速道路が定額で乗り放題になるプランも実施しています。

また、福岡県レンタカー協会によると、国別の統計はないとのことでしたが、外国人利用者のうち約半数が韓国人とみられ、過去にツアーなどで九州を訪れた観光客が次の旅行では行動範囲を広げるためレンタカーを借りているようです。



(出所:「福岡県レンタカー協会資料」および「法務省入国管理局資料」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



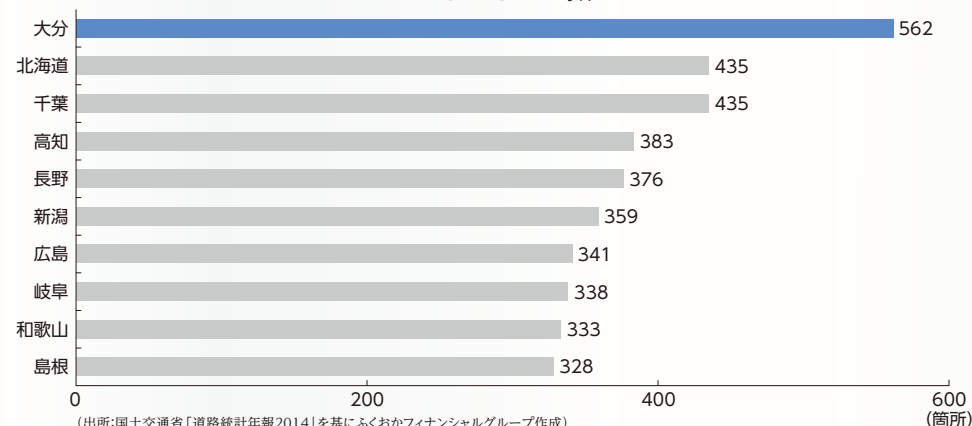
## トンネルの数

今月は普段何気なく通っているトンネルの数を調べました。都道府県別にトンネル数(※)を見てみると、最も多いのは大分県です。特に大分県竹田市は別名「レンコン町」と呼ばれるほどトンネルが多いことで有名です。竹田市は山間に開けた盆地に位置しているため、トンネルをくぐらなければ市内に入ることができないようになっています。

現在の大分県は交通の便がずいぶん良くなっていますが、昔は交通路の確保に多大な苦勞があったようです。

江戸時代、諸国巡礼の旅の途中に耶馬溪(大分県中津市)を訪れた禅海和尚が、ノミと槌だけで30年もの歳月をかけて掘った「青の洞門」は有名です。ここは紅葉の名所としても知られており、これからのシーズンにトンネルを通して訪れると素敵な景観に出会うことができます。

### トンネルの数



(出所:国土交通省「道路統計年報2014」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

(※)自動車及び歩行者用の道路トンネルを指す。鉄道用のトンネル等は含まない。

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、緩やかに回復しています。

生産は、クレーン等が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の衣料品に動きが見られた他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

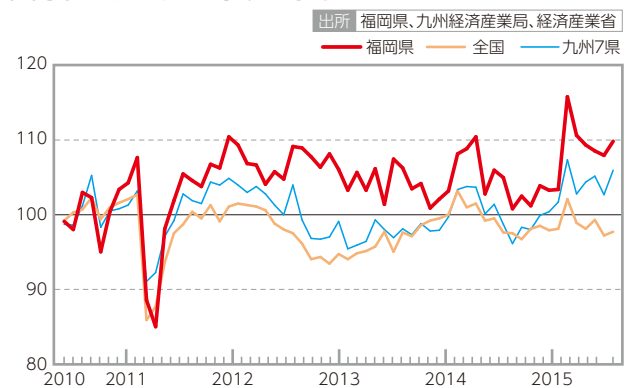
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は109.9と前月比1.8%上昇しました。

主要業種では、四輪自動車等の生産が減少した輸送機械が低下したものの、クレーン等が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

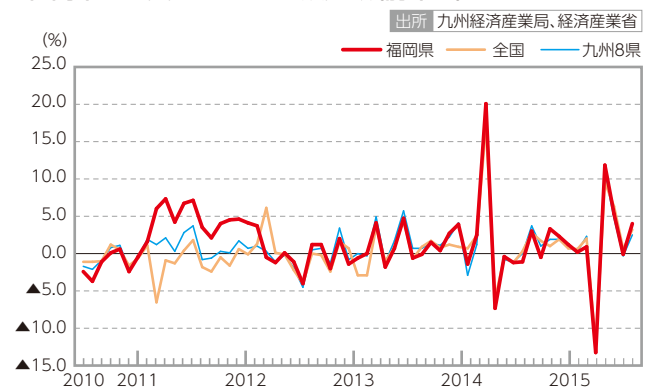


### 2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.0%増の614億円となりました。

夏物セール開始等により、主力の衣料品に動きが見られた他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



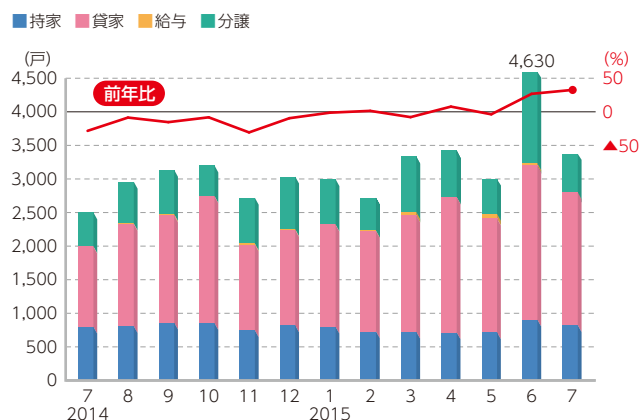
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、3,399戸と前年同月比34.9%増加しました。

「貸家」「分譲(マンション)」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



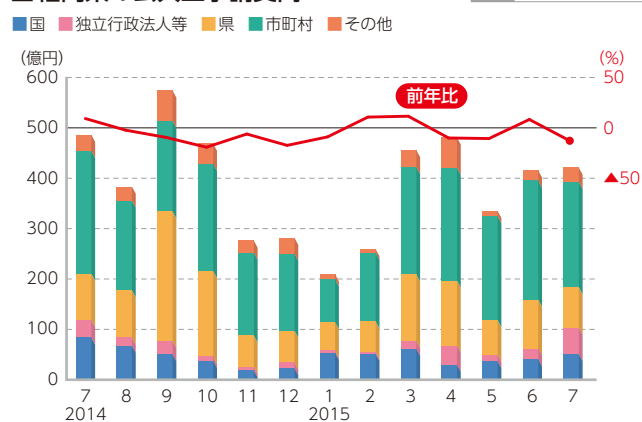
### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.6%減の737件、金額が同13.4%減の424億円となりました。

発注者別では、ETC設備更新工事の大型案件があった「独立行政法人等」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



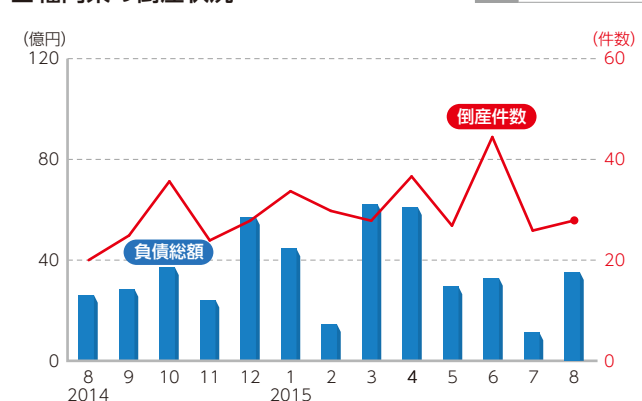
### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%増の28件、負債総額は同34.8%増の約35億円となりました。

不動産管理業で約9億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 緩やかに回復している

熊本県の景気は、緩やかに回復しています。

生産は、特殊産業機械が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、飲食料品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

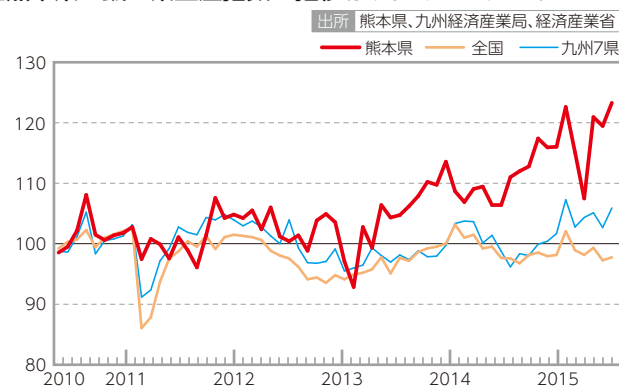
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は123.7と前月比3.3%上昇しました。

主要業種では、集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下したものの、特殊産業機械が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

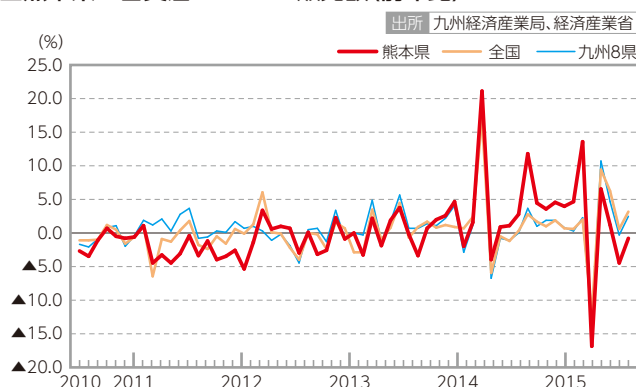


### 2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%減の144億円となりました。

気温の低い日が続いた影響により夏物衣料が振るわず、また今年2月の百貨店閉店の影響もあり前年を下回りましたが、主力の飲食料品が堅調に推移する等、個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



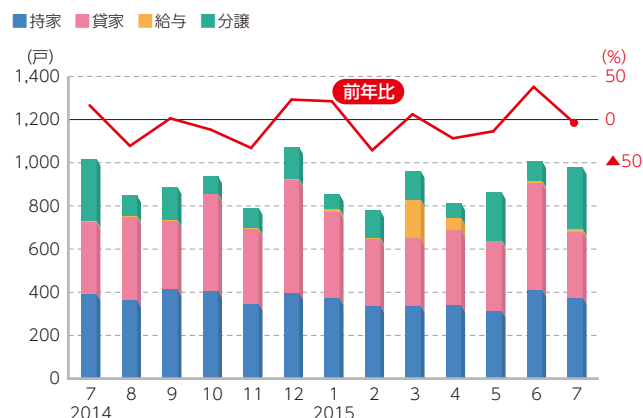
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.0%減の986戸となりました。

「分譲(戸建)」は前年を大きく上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



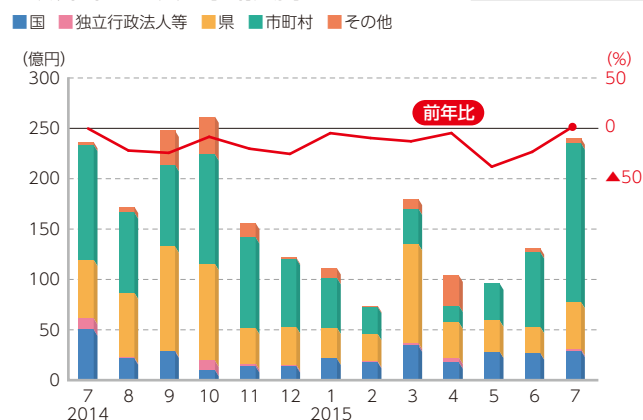
### 4.公共工事 | 14ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.9%減の526件、金額が同1.5%増の242億円となりました。

発注者別では、ごみ処理施設の大型案件があった「市町村」や、「その他公共的団体」が前年を上回り、全体でも14ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比60.0%増の8件、負債総額が同44.6%減の約4億円となりました。

輸入卸売業で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、新造船が増産となった輸送機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「分譲」が前年を大きく下回った結果、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

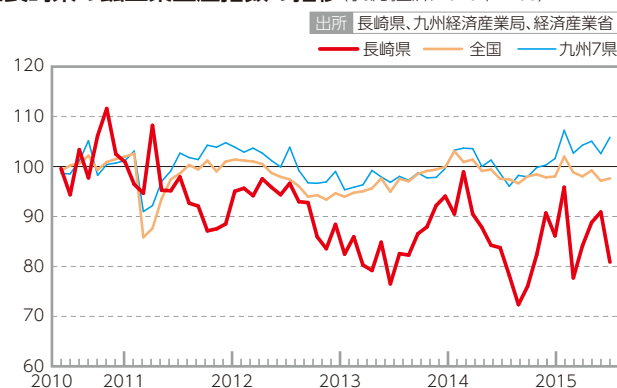
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 底堅く推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は80.8と前月比11.1%低下しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下したものの、新造船が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

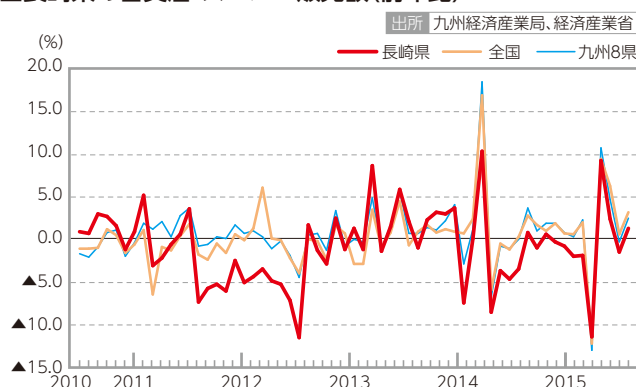


### 2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.3%増の104億円となりました。

気温の低い日が続いた影響により夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





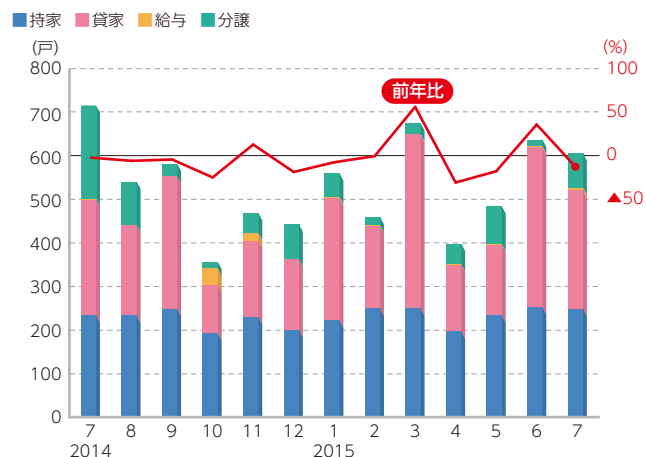
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.4%減の609戸となりました。

「分譲」が前年を大きく下回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



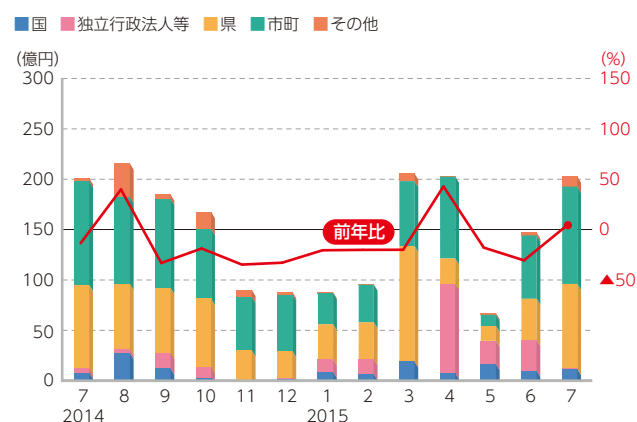
### 4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.6%増の561件、金額が同0.8%増の205億円となりました。

発注者別では、橋梁整備工事等の発注があった「県」や、「国」「その他公共的団体」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



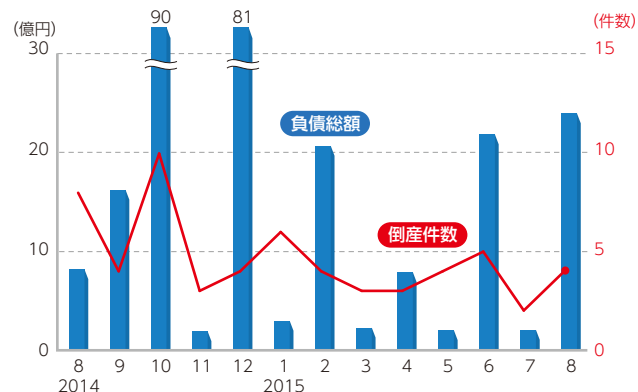
### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比の50.0%減の4件、負債総額は同約3倍の約24億円となりました。

ホテル業で約13億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

佐賀県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、入浴剤の生産が増加した化学が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、「分譲(マンション)」が前年を大きく上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

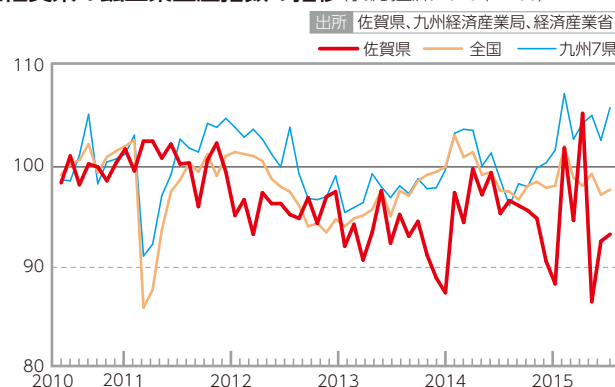
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.2と前月比0.8%上昇しました。

主要業種では、土木建設機械の生産が減少した一般機械や、工船が減産となった輸送機械が低下したものの、入浴剤の生産が増加した化学が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

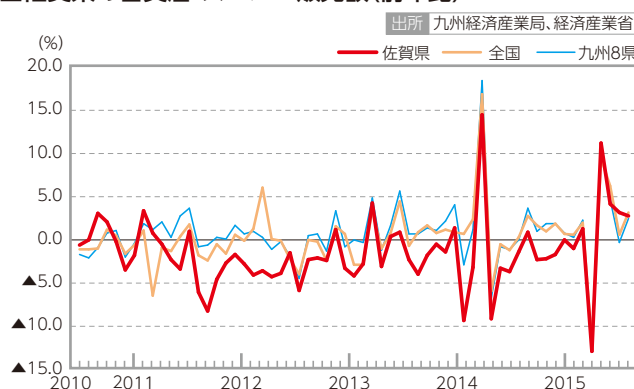


### 2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.8%増の56億円となりました。

気温の低い日が続いた影響により夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





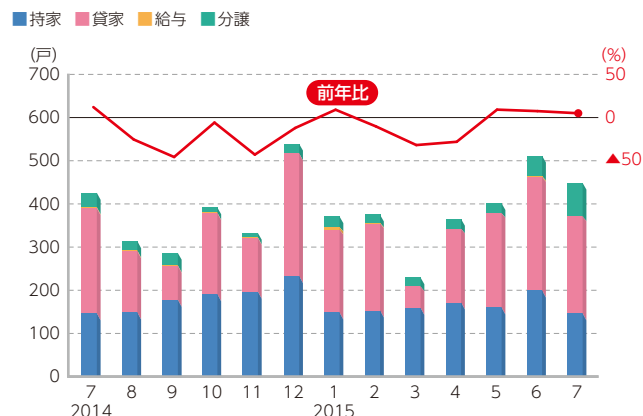
### 3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、456戸と前年同月比5.3%増加しました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「分譲(マンション)」が前年を大きく上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



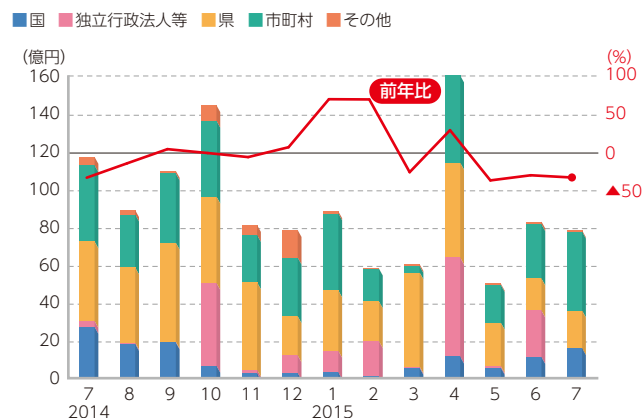
### 4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比20.8%減の232件、金額が同33.2%減の79億円となりました。

発注者別では、市営住宅建替工事等の発注があった「市町村」以外は大型案件に乏しく、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



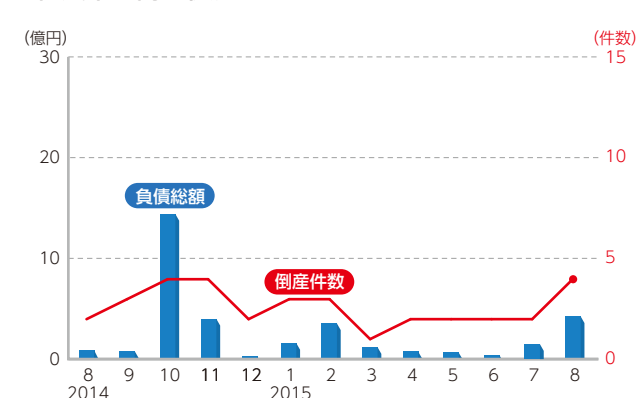
### 5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の4件、負債総額が約4億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 大分県の最近の経済動向

### 大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「貸家」「分譲」等が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

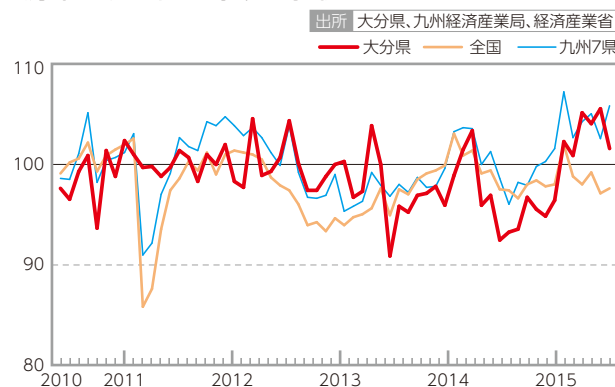
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.7と前月比3.8%低下しました。

主要業種では、医療用機械器具が減産となったはん用・生産用・業務用機械が低下したものの、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

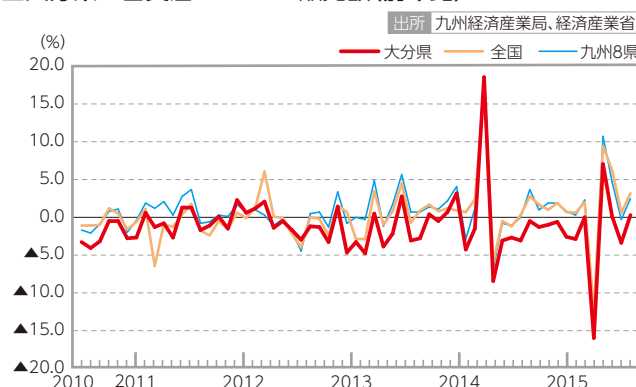


### 2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%増の101億円となりました。

気温の低い日が続いた影響により夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





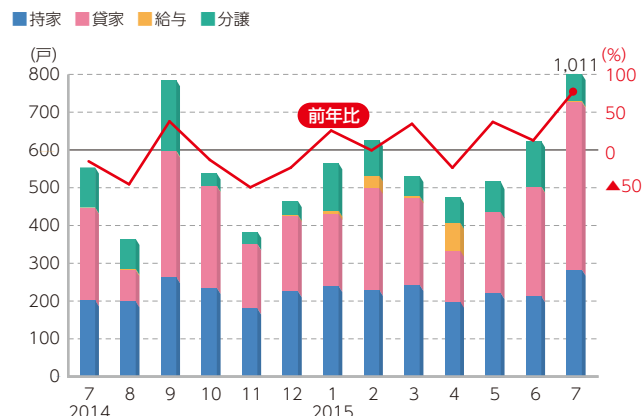
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比80.9%増の1,011戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」のすべてにおいて前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



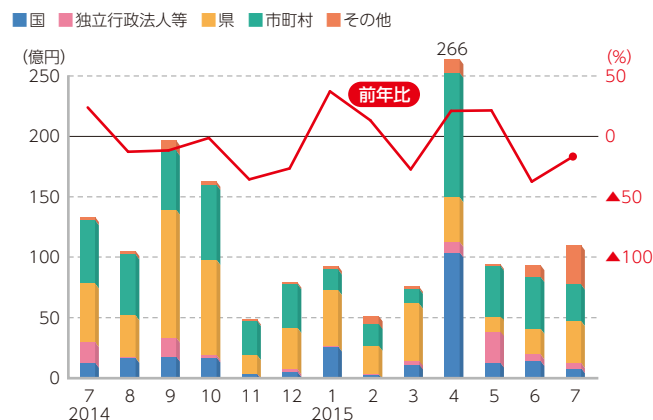
### 4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比21.2%減の297件、金額が同17.5%減の111億円となりました。

発注者別では、畜産関連施設の大型工事があった「その他公共的団体」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の3件、負債総額は同88.0%減の約1億円となりました。

採石業で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 宮崎県の最近の経済動向

### 宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「分譲(マンション)」が前年を下回った結果、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

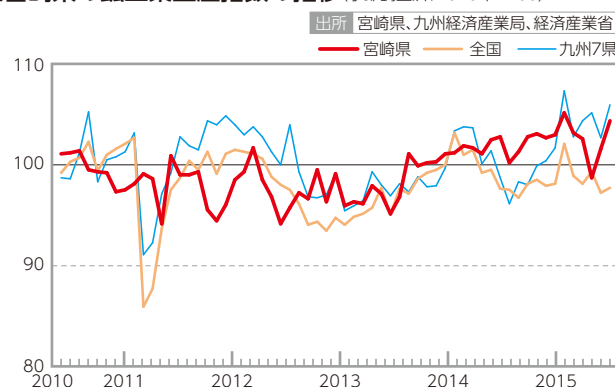
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は104.4と前月比2.8%上昇しました。

主要業種では、焼酎の生産が増加した食料品や、合成樹脂塗料が増産となった化学が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

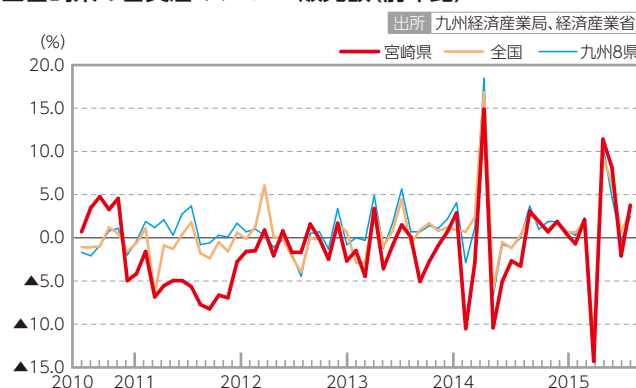


### 2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.8%増の67億円となりました。

気温の低い日が続いたことにより夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



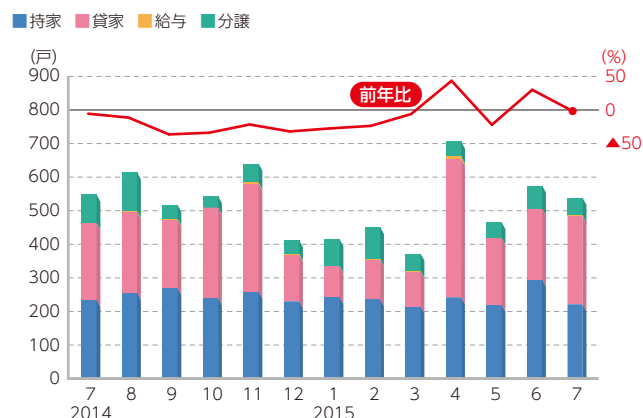
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.8%減の542戸となりました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲(マンション)」が前年を下回ったことから、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



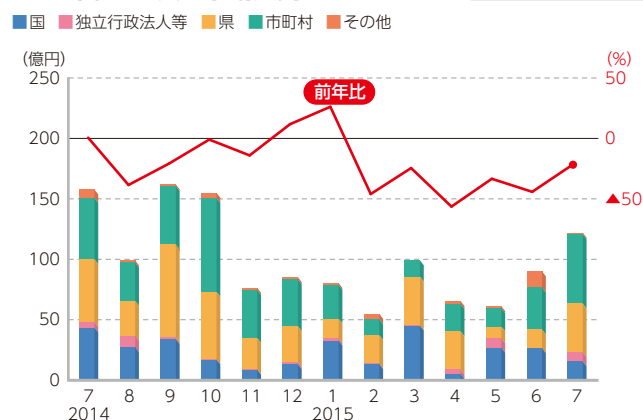
### 4.公共工事 | 6ヵ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.3%減の397件、金額が同22.6%減の124億円となりました。

発注者別では、中学校増改築工事等の発注があった「市町村」以外は大型案件に乏しく、全体でも6ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



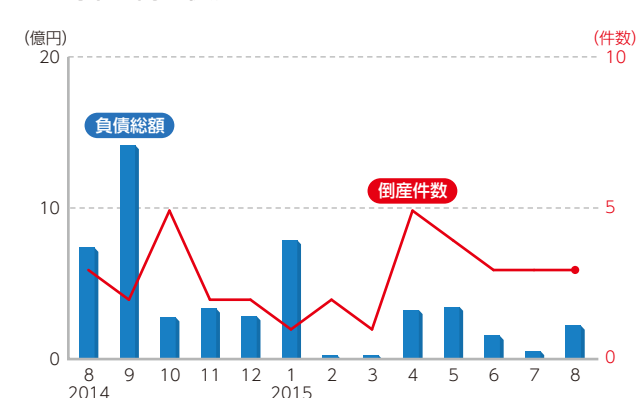
### 5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額が前年同月比70.0%減の約2億円となりました。

製材業で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 鹿児島県の最近の経済動向

### 鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、焼酎の生産が増加した食料品が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

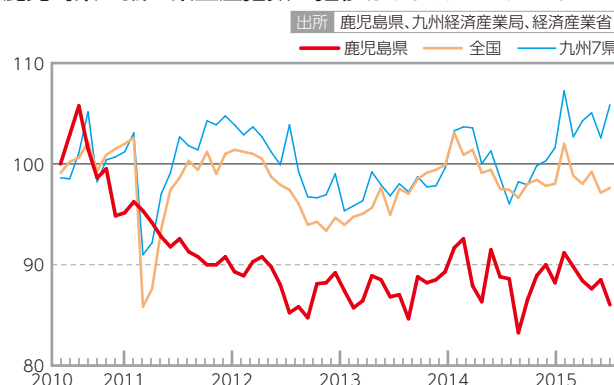
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 底堅く推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は86.0と前月比2.8%低下しました。

主要業種では、スマートフォン向け半導体が減産となった電子部品・デバイスが低下したものの、焼酎の生産が増加した食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

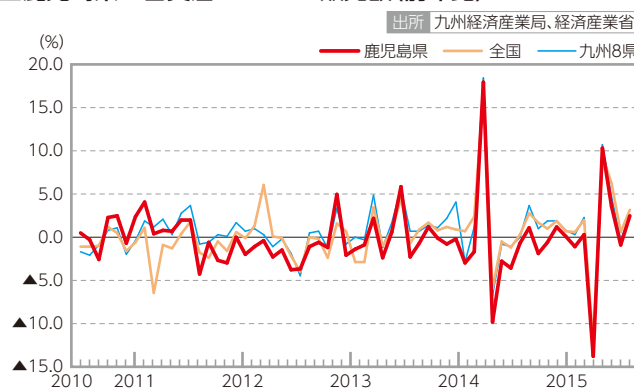


### 2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%増の143億円となりました。

気温の低い日が続いた影響により夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





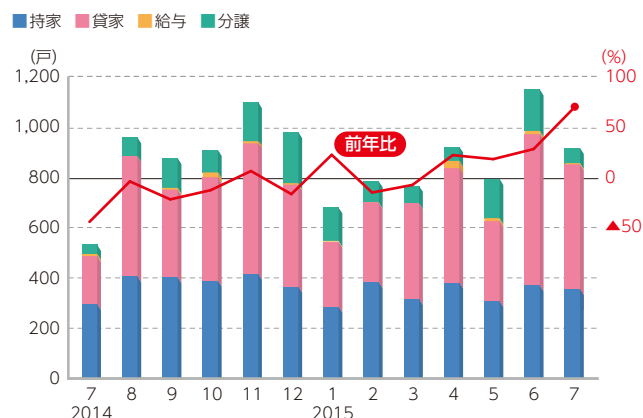
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、923戸と前年同月比72.5%増加しました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



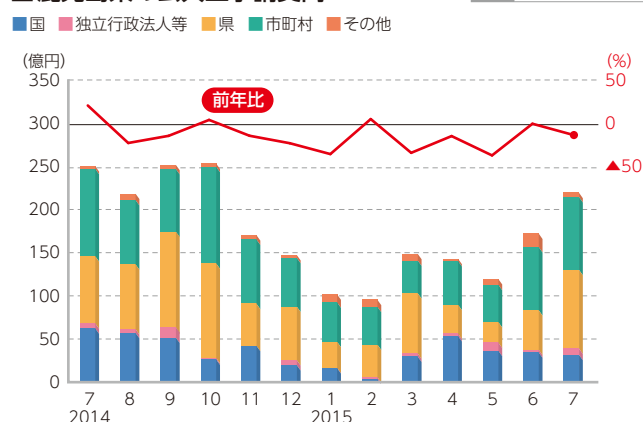
### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.5%増の739件、金額が同12.2%減の223億円となりました。

発注者別では、大学病院関連工事の発注があった「独立行政法人等」と道路改築工事の発注があった「県」以外は大型案件に乏しく、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比16.7%減の5件、負債総額が同40.6%増の約13億円となりました。

養殖業で約7億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

